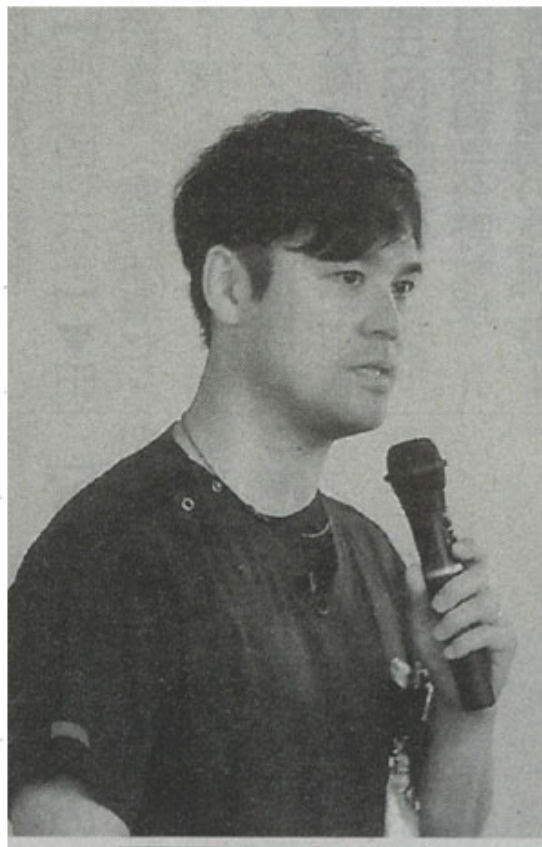


脳卒中テーマに公開講座

札幌殖心会

札幌市東区の札幌殖心 271床は市民の健康
会病院(徳田殖久理事長・維持を目的に、定期的な



市民公開講座を開催して
いる。第4回目は脳卒中
リハビリテーション看護
認定看護師の清水政孝看
護部係長(39)が脳卒中
の基本を解説し、質疑応
答では市民から多くの質
問が寄せられた。

今回の講座テーマは
「もっと早く来ていれば」
で、脳卒中の3分類を説
明し、患者家族が脳梗塞
の兆候に気づけずに重症
.....

清水看護部係長

化した例を紹介。脳梗塞
は初期症状が現れた段階
での早期治療が重要で、
初期症状を表すキーワー
ド▼F(Face)▼A
(Arm)▼S(Spe
ech)▼T(Time)
の判別法をレクチャー
した。

清水氏は脳卒中の気付
きにくさを指摘。「脳の
病気は身体の片方の動き
がおかしくなるのがポイ
ント。FASTを覚えて
もらい、そのサインに気
がついたら放っておかず
に迷わず救急車を呼んで
ほしい」と呼び掛けた。

(住友徹平)